

平成20年度事業報告

〔平成20年 4月 1日より
平成21年 3月31日まで〕

1. 会員の異動

本年度中の入会並びに退会及び会員数は次のとおりである。

	名誉会員	正会員	学生会員	賛助会員	計
平成20.3.31現在	37	4,702	240	267	5,246
入 会	0	294	131	1	426
退 会	0	370	160	19	549
転 格	1	(1)	—	—	1 (1)
死 亡	1	13	—		14
平成21.3.31現在	37	4,612	211	249	5,109

2. 役員、評議員の現員

理 事 24名（内、会長1名、副会長3名、常務理事7名）

監 事 3名

評議員 96名

3. 総会

平成20年度第41回通常総会を次のとおり開催した。

日 時 平成20年 5月16日 午後3時より

場 所 東京大学 農学部 弥生講堂 一条ホール

出席者数 2,455名（委任状を含む）

議事または承認事項

1. 平成19年度事業報告について
2. 平成19年度収支計算書ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について
3. 平成20年度事業計画書（案）について
4. 平成20年度収支予算書（案）について
5. 北海道支部設置について
6. 名誉会員の推薦について
7. 評議員の改選について
8. 役員の一部改選について

4. 役員会並びに評議員会

理事会 7回
評議員会 1回

5. 機関誌刊行

「都市計画」	第272号	平成20年	4月25日
	第273号	平成20年	6月25日
	第274号	平成20年	8月25日
	第275号	平成20年	10月25日
	第276号	平成20年	12月25日
	第277号	平成21年	2月25日
「都市計画報告集」	No.6	(CD-ROM)	平成20年 4月25日
「都市計画論文集」	No.43-1	(CD-ROM)	平成20年 4月25日
「都市計画論文集」	No.43-2・3	(CD-ROM)	平成20年10月25日
「都市計画論文集」	No.43	(冊子)	平成20年10月25日

6. 学術研究論文発表会の開催

日時 平成20年11月8日、9日
場所 北海道大学工学部キャンパス
研究発表 158題
参加人数 430名

7. 都市計画セミナー開催

日時 平成21年 1月27日、28日
場所 早稲田大学国際会議場
メインテーマ 「観光まちづくりの実践—住んでよし、訪れてよしの魅力ある都市を目指して—」
参加人数 169名

8. まちづくり懇話会等の開催

まちづくり懇話会

第112回

「オリンピックと都市東京」

平成20年 7月 3日

第113回

「低炭素社会実現に向けて—都市計画からのアプローチ」

平成20年10月 2日

第114回

「都市計画制度の抜本的見直しに向けて」

平成21年 3月26日

見学会

第15回

「団地再生はいまー芦花公園団地と旧国領団地」

平成20年10月10日

9. 都市計画メールニュース配信

No.289～No.485

10. 海外向け「ニューズレター」の発行

No.30 平成21年 3月

No.31 平成21年 3月

11. 都市計画 CPD の推進

CPD 会員数 9,294名

CPD ニュース No.17～No.28号発行

認定プログラム 215件 . 認定技術会議 20件

12. 学会賞授与

石川賞

タウンマネジメントプログラムによる商店街再生事業

ー高松丸亀町商店街A街区第一種市街地再開発事業ー

高松丸亀町商店街振興組合理事長 古川 康造

高松丸亀町商店街A街区市街地再開発組合理事長

兼 高松丸亀町壱番街株式会社代表取締役 古川 新二

高松丸亀町タウンマネジメント委員会委員長 小林 重敬

高松丸亀町まちづくり専門家チーム代表 西郷真理子

論文奨励賞

公園の防犯性に関する実証的研究

科学警察研究所犯罪行動科学部犯罪予防研究室研究員 雨宮 護

小流域を基礎とした緑地環境計画に関する研究

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 片桐由希子

都市交通戦略の策定に向けた統合型交通需要予測手法の開発と適用

名古屋大学大学院環境学研究科研究員 金森 亮

関東大震災復興期の耐火耐震（RC造）建築の普及過程における

復興建築助成株式会社と共同建築に関する研究

東京理科大学工学部第一部建築学科助教 栢木まどか
インドネシアにおけるローコスト住宅生産供給システムの成立と展開

(財)道路空間高度化機構 斉藤 憲晃

東京下町における河岸の歴史的変遷に関する研究

東京大学大学院工学系研究科産官学連携研究院 鹿内 京子
被災市街地の復興過程におけるコミュニティの分解と再生に関する研究
「社会的孤立」の発生要因の分析を通して

都市調査計画事務所 田中 正人
都市広場をめぐる石川栄耀の活動に関する研究

立教大学観光学部講師 西成 典久
連鎖的移動のための空間相互作用モデルと都市分析への応用

首都大学東京システムデザイン学部
経営システムデザインコース助教 本間 裕大

設計計画賞

水と緑の回廊により 21 世紀環境共生都市の基盤を創る

ー岐阜県各務原市における取り組みー

各務原市長 森 真

東京大学大学院教授 石川 幹子

神戸市六甲道駅南地区震災復興第二種市街地再開発事業における
都市デザインの活動と成果

神戸市長 矢田 立郎

六甲道駅南地区まちづくり連合協議会

六甲道駅南地区都市環境デザイン調整会議代表 安田 丑作

功績賞

末吉 興一 元北九州市長
平峯 悠 NPO 地域デザイン研究会
本多 義明 福井大学名誉教授
森 康男 福井工業大学教授

国際交流賞

太田 勝敏 東洋大学教授
朴 柄柱 弘益大学名誉教授
(Park Byung Joo)

1.3. 研究交流助成実施

1. 21 世紀学会ビジョン実現特別委員会

21世紀学会ビジョン実現のための研究分科会7件への助成は平成19年度末で終了しているが、第1期の4研究分科会活動報告は第272号「都市計画」（平成20年4月発行）に掲載された。

また第2期の3研究分科会活動報告は第276号「都市計画」（平成20年12月発行）に掲載された。

2. 研究交流特別委員会

平成19年度から3ヶ年度の予定で活動を始め、2年目の本年度共同研究組織（種別A・B）と社会連携交流組織（種別C・D）の2つの組織分野で、公募を実施し、全部で9件（種別A-3件、種別B-1件、種別C-3件、種別D-2件）を研究交流特別委員会で審議、理事会で採択し、通知後それぞれの組織を展開中である。

※種別A・Cが助成あり、種別B・Dは助成なし。

14. 学際的・国際的学術交流

1. 国際都市計画シンポジウム2008を開催した。

日 時	平成20年 8月21日～23日
場 所	韓国全州市 Chonbuk National University
メインテーマ	Emerging Planning Issues in East Asian Cities
参加人数	学会員32名
論文数	77編（CPIJ16編、KPA47編、TIUP14編）

2. APPR (Asian Pacific Planning Review) を、「特集：人口構造の転換期における都市・地域計画」と題し刊行した。

15. 委員会活動

受託研究調査に関して下記の委員会を設置し、実施した。

- ・省CO₂型都市構造検討運営業務
- ・市民による地区別まちづくり構想作成支援業務
- ・柏市地球温暖化実施計画調査業務
- ・千代田区地球温暖化対策地域推進計画等の策定業務
- ・先導的な都市環境対策に関わる計画策定業務
- ・土地処分時の省CO₂まちづくり誘導手法の検討業務

16. 支部活動

新たに設置された北海道支部を始め、中部・関西・中国四国・九州の各支部はそれぞれ総会を開催し、交流を深め、地域連携強化を図るためそれぞれの地域に応じたテーマで講演会・見学会・シンポジウム・研究発表会等を企画し活発に活動した。

また東北地区では、支部設立の事前検討の研究会が活動を実施している。